



2 取組の概要

一般的な名称及び型番を記載してください。

導入する機械，設備等の名称	確認事項等	
	県整備の RTK 基地局を 5 年以上利用する。	県が行う調査分析に協力する。
農業用ドローン (DJI-〇〇)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※欄が足りない場合は適宜追加すること。

3 事業の目的等

(1) 事業の目的 (本取組によってもたらされる効果等)

事業活用の背景、目的、期待される効果等を記載する。

4 構成員の状況（令和8年）

構成員氏名	役職等	従事日数	出資等割合（※）
福島太郎		250日	
福島花子		250日	

※は、法人の場合のみ記載

5 経営規模（令和8年）

現在の経営面積の全てを記載してください。

部門		規模	
田	うち借地	20ha	10ha
畑（大豆）	うち借地	1ha	1ha
畑（ ）	うち借地	ha	ha
作業受託等		10ha	
（園芸等）施設面積		棟	m <sup>2</sup>
（畜産）飼養頭数		頭・羽	

6 農産物等の販売額（過去3カ年）

品目	直近年 (R7年/12月期)	前年 (R6年/12月期)	前々年 (R5年/12月期)
水稲	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円
大豆	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円
	千円	千円	千円
	千円	千円	千円
	千円	千円	千円
合計	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円

税込の事業費総額を記載してください。  
 以下は補助対象外なので含めないでください。

- ・トラクタ、田植機等の場合、本体及びRTK機能にかかるもの以外
- ・ドローンの機体登録費
- ・ドローンの講習費
- ・発電機 等

なお、ドローンのバッテリーを複数購入する場合は、その理由書を添付してください。

補助対象経費の2/3、上限150万円、千円未満切り捨てとなります。  
 (例)

$$2,200,000 \text{ (事業費)} - 200,000 \text{ (除税額)} = 2,000,000$$

$$2,000,000 \text{ (補助対象経費)} \times 2/3 = 1,333,333.333\dots$$

【補助額】1,333,000円

課税事業者で除税が必要な場合は、その額を記載ください。  
 免税事業者等で除税がない場合は、その旨記載ください。

事業申請する機械等の名称		耐用年数	事業費 [消費税込]	負担区分			備考	
名称	規格及び能力 (※1)			県補助金	市町村費	その他 (自己負担)	農機メーカー等への確認	その他
DJI-〇〇	タンク容量〇ℓ	7年	2,200,000円	1,333,000円	0円	867,000円	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み (※2)	除税額 200,000円
			円	円	円	円		

(※1) 規格及び能力には、馬力、条数、精度等を記載すること。

(※2) 申請する機械等は、県整備のRTK基地局との接続が可能であることを予め確認すること。

県整備のRTK基地局の概要：通信方式\_Ntrip方式、配信データフォーマット\_RTCM3.0及び3.2

### 8 導入する機械等の活用計画

導入する機械等を使用する農作業について記載する。

機器名	作目名等	経営面積	使用を予定する作業名称	年間の使用回数(回)	農作業を行う主な場所 (市町村・地区名等)
自動操舵システム	例)大豆	20ha	耕起, 播種, 中耕培土	4	〇〇市A地区, B地区, C地区
農業用ドローン	水稻	25ha	防除	5	福島市〇〇地区、〇〇地区
農業用ドローン	大豆	1ha	防除	5	福島市〇〇地区
	導入する機械等を活用する面積を記載してください。				

### 9 経営の改善に向けた取組

以下(1)～(3)の1つ以上の項目について目標を定め、本事業の活用により、経営の改善に取り組むものとする。

※ 現状の年次は、事業実施年もしくはそれ以前の直近で把握できる最新の年次とする。

目標の年次は、事業実施年の翌年から5年目とする。

#### (1) 経営面積の拡大

作目名等	規模	
	現状(令和8年)	目標(令和13年)
水稻	25ha	30ha
	達成可能な目標を設定してください。	

(2) 単収の向上

作目名等	現状 (令和 8 年)	目標 (令和 1 3 年)
水稲	500kg/10a	540kg/10a
大豆	100kg/10a	110kg/10a

※新規取組作目を記載する場合は、現状値に地域の標準単収を記載する。

(3) 省力化 (作業時間の削減)

作目名等	作業名	現状 (令和 8 年)	目標 (令和 1 3 年)
例) 大豆	中耕培土	○時間/10a	○時間/10a
水稲	防除	0.5 時間/10a	0.2 時間/10a
大豆	防除	0.5 時間/10a	0.2 時間/10a

※新規取組作目を記載する場合は、現状値に地域の標準的な作業時間を記載する。

1 0 その他

県が主催する以下のセミナー等への参加意向の有無 (農業総合センターまつり (9 月頃)、スマート農業普及啓発セミナー (仮称)、スマ農ふくしまオンラインセミナー など)	参加する意向の場合は✓ <input checked="" type="checkbox"/>
県のスマート農業専用サイト (スマ農ふくしま) への会員登録の有無	登録している場合は✓ <input checked="" type="checkbox"/>
県が過年度に主催した以下のセミナーへの参加の有無 ・ (R 6 年度) R T K 活用! スマート農業推進セミナー ・ (R 7 年度) スマート農業普及啓発セミナー ・ スマ農ふくしまオンラインセミナー	参加した場合は✓ <input type="checkbox"/>
過年度に県が行った G P S 活用によるスマート農業加速化推進事業によるスマート農業関連の機械等の購入の有無	購入したことがない場合は✓ <input checked="" type="checkbox"/>

1 1 添付書類

- (1) 事業実施主体 (組織) の定款の写し又は事業実施主体 (個人農業者) の住民票抄本の原本
- (2) 事業実施主体の直近 1 か年の決算書又は確定申告書の写し
- (3) 導入農機の使用場所のおおよその位置図 (受信可否の確認等に使う)
- (4) 機械・施設等のカタログ
- (5) 機械・施設等の 2 社以上の見積書 (請求書・領収書)
- (6) 経営面積が確認できる書類 (農地台帳の写し、営農計画書等)
- (7) その他採択要件の確認に必要な書類